「第3回(2018年)家計と貯蓄に関する調査」 調査票

この調査は家計や貯蓄について、日ごろお考えになられていることなどをおうかがいするものです。

- ・お答えいただいた結果は、「○○という回答が△△%」というように統計的に集計処理し、家計の金融行動に関する今後の学 術研究に役立てます。個人情報が出ることは一切ございませんので、ご安心ください。
- ・お答えは、あてはまる選択肢の番号を〇で囲んでいただく場合と、マスの中に数字を記入していただく場合があります。「そ の他」にあてはまるときは選択肢の番号を〇で囲み、()内に具体的な内容を記入してください。
- ・金額など数値をお尋ねしている設問では、それぞれの単位に合わせて、その1つ下の位を四捨五入してご回答ください。 例) 金額を「万円」の単位でおうかがいしている場合:

64,000円であれば、千の位「4」を四捨五入して、「6万円」と回答してください。

- ・質問番号順にお答えください。質問の中には、一部の方にだけお尋ねする部分もありますが、その場合は指定された方法に 従ってお答えください。
 - ●次の方にご回答をお願いいたします。

世帯主の方、もしくはお宅様で家計や貯蓄を管理・掌握していらっしゃる方

- ※この調査において「世帯」とは、同別居にかかわらず家計を同一にしていらっしゃる方すべてを含めてお考えください。
- ・ご回答頂いた調査票は、1 月 13 日 (土) から 1 月 28 日 (日) の期間に、調査員が受け取りにお うかがいいたしますので、同封の封筒に入れて調査員にお渡しください。

郵送でお送り頂く場合は、お渡しする郵送返送用封筒で、 1月31日(水)までにご投函ください。

・ご協力いただいた方には、謝礼として 1,000 円分の QUO カードを贈呈いたします。調査員がお受け取りの 場合は記入済調査票と引き換えにお渡しします。郵送でお送り頂く場合は、平成30年3月中にお送りさ せていただきます。

【調査の企画】 一般財団法人ゆうちょ財団 金融行動調査ワーキングチーム

〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-7-4 ホームページ http://www.yu-cho-f.jp/

慶應義塾大学 商学部客員教授 渡部 和孝 文京学院大学 人間学部准教授 寺島 拓幸 (独)労働政策研究·研修機構 主任研究員 周 燕飛

【調査の実施】 株式会社日本リサーチセンター



〒103−0023 東京都中央区日本橋本町2-7-1 ホームページ http://www.nrc.co.jp/ 担当:高田、縄田



お問い合わせ:フリーダイヤル 0120-925-225

(平日10:00~12:00、13:00~17:00)

Г					

生活全般についておうかがいします。

問1 あなたは、全体として、現在の生活にどの程度満足していますか。(Oは1つ)

1 満足している

3 やや不満だ

2 まあ満足している

4 不満だ

問2 あなたは、次の「ア」~「キ」の生活のそれぞれの面では、どの程度満足していますか。(**〇はそれぞれ1つずつ**)

		満足 している	まあ 満足している	やや不満だ	不満だ
ア	所得・収入	1	2	3	4
1	資産・貯蓄	1	2	3	4
ゥ	自動車、電気製品、家具などの耐久消費財	1	2	3	4
ェ	食生活	1	2	3	4
オ	住生活	1	2	3	4
カ	自己啓発・能力向上	1	2	3	4
+	レジャー・余暇生活	1	2	3	4

問3 あなたは、日頃の生活の中で、悩みや不安を感じていますか。(Oは1つ)

1 悩みや不安を感じている

2 悩みや不安を感じていない

→ 次ページの

3 わからない

問4へ

→ 【問3で、「1 悩みや不安を感じている」と回答した方に】

問3-1 悩みや不安を感じているのはどのようなことについてですか。(Oはいくつでも)

1 自分の健康

7 老後の生活設計

2 家族の健康

8 家族・親族間の人間関係

3 自分の生活上の問題(進学、就職、結婚など)

9 近隣・地域との関係

4 家族の生活上の問題(進学、就職、結婚など)

10 勤務先での仕事や人間関係

5 現在の収入や資産

11 事業や家業の経営上の問題

6 今後の収入や資産

12 その他

(具体的に

)

【全員の方へ】

問4 今後の生活において、「物の豊かさ」と「心の豊かさ」に関して、あなたの考え方に近いのはどちらですか。

(0は1つ)

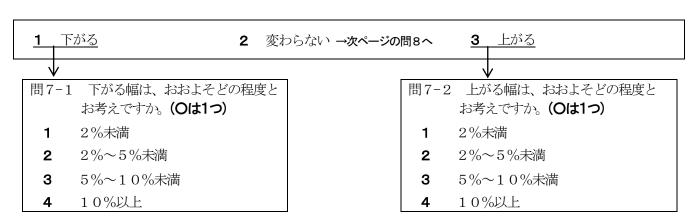
- **1** 物質的にある程度豊かになったので、これからは心の豊かさやゆとりのある生活をすることに 重きをおきたい
- 2 まだまだ物質的な面で生活を豊かにすることに、重きをおきたい
- 3 どちらともいえない
- 問5 あなたは、今後の生活において、貯蓄や投資など将来に備えることに力を入れたいと思いますか。それとも 毎日の生活を充実させて楽しむことに力を入れたいと思いますか。(**Oは1つ**)
 - 1 貯蓄や投資など将来に備える
- 2 毎日の生活を充実させて楽しむ
- 3 どちらともいえない
- 問6 あなたが普段お出かけになる時に、傘などの雨具を持って出かけるのは、降水確率が何%以上のときですか。

(実数記入)

※いつも雨具を持ち歩いている方は「0」、雨が実際に降っている時以外は雨具を持ち歩かない方は「100」とお書きください。



- 問7 物価の動向に関するお考えをおうかがいします。
 - 1年後の物価は、現在と比べるとどうなると思いますか。 (Oは1つ)
 - ※消費税引き上げ分は含めずにお考えください。



貯蓄についておうかがいします。

【全員の方に】

問8 あなたの世帯では、現在、世帯の貯蓄をどうなさっていますか。(Oは1つ) ※「貯蓄」には、住宅・土地・貴金属等は含みません。

- 1 貯蓄を増やしている
- 2 あまり貯蓄額は変わっていない 3 貯蓄を取り崩している
- 問9 あなたの世帯では、どのような種類の預貯金・金融商品(外貨建て金融商品を含む)によって貯蓄をおこなってい
 - (1) 「1」から「12」の預貯金・金融商品について、持っているものをすべてお知らせください。(Oはいくつでも)

【(1)で「持っている」と回答した預貯金・金融商品それぞれについて】

(2) 回答可能な範囲でお答えいただければ結構ですので、そのおおよその現在高(保有額)をご記入ください。 ※ゼロの場合は「O」と記入してください。

(実数記入)

	(1)持って		(2)現在高(保有額)	
	(1)持って いるもの		<平成 29 年 12 月末現在>	記入上のご注意
	(Oは いくつでも)			品/仁・グー仁心
	0.000		十一 千百十一 (位)	
ゆうちょ銀行の貯金 <通常貯金>	1	\rightarrow	億 万円程度	 ゆうちょ銀行や郵便局への貯金の総額を「通 常貯金」「定期貯金・定額貯金」に分けて、
ゆうちょ銀行の貯金 <定期貯金・定額貯金>	2	\rightarrow	(意) 万円 程度	それぞれお答えください。
預貯金<=普通預金>	3	\rightarrow	(元) 万円 (意) 程度	銀行、信用金庫・信用組合、農協などへの預 貯金の額を「普通預金」「定期性預金・定期
預 貯 金 <定期性預金・定期積立>	4	\rightarrow	(元) 万円 (意) 程度	積立」に分けて、それぞれお答えください。 *外貨預金は含みません。
外貨建て金融商品 (外貨預金、外国債券、外国投資 信託、FX等)	5	\rightarrow	(元) 万円 (金) 程度	記入時の為替相場で円換算してお答えくださ い。
生命保険 (定期環・医療界験などの掛け捨て型の保険は含みません。)	6	→	(大)	生命保険会社、郵便局、農協などの生命保険に 今までに払い込んだ保険料の総額をお答えくだ さい。定期保険・医療保険などの掛け捨て型は 除きます。
個人年金 (公的年金の保険料は含みません。)	7	→	(意) 万円 程度	生命保険会社、郵便局、農協などの年金商品に今までに払い込んだ掛け金の総額をお答えください。公的年金の保険料は含みません。
債 券 (国債、金融債(ワイドを含む)、 社債等)	8	\rightarrow	(意) 万円 程度	時価(現在の市場価値)でお答えください。 (不明の場合は取得時の価額で結構です。)
株 式 (従業員特株制度による株式を 含みます。)	9	\rightarrow	(大)	時価(現在の市場価値)でお答えください。 (不明の場合は取得時の価額で結構です。)
投資信託 (公社債投信、株式投信、MM F、REIT等)	10	\rightarrow	(意) 万円 程度	時価(現在の市場価値)でお答えください。 (不明の場合は取得時の価額で結構です。)
財形貯蓄、社内預金	11	\rightarrow	(意) 万円 程度	財形貯蓄・社内預金などの貯蓄額をお答えください。
その他 (貸付信託、積立型損害保険、金 貯蓄口座等)	12	→	万円 億 程度	上記「1」~「11」以外の金融商品について、合算してお答えください。

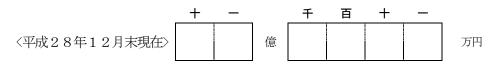
- 問10 あなたの世帯でお持ちの金融資産についておうかがいします。
- (1) あなたの世帯でお持ちの金融資産をすべて合わせると、<u>現在高</u>はおいくらですか。現金や決済性預金を含めてお答えください。(実数記入)
 - ※「金融資産」には、土地・住宅・貴金属等の実物資産は含みません。
 - ※お持ちでない場合は、「X 持っていない」にOをおつけください。

	+	_		千	百	+	_	
〈平成29年12月末現在〉			億					万円
X 持つ	ていな	(V)						

(2) では、<u>1年前の</u>あなたの世帯でお持ちの金融資産額は、おいくらでしたか。現金や決済性預金を含めてお答えください。平成28年12月末時点でお答えください。**(実数記入)**

※「金融資産」には、土地・住宅・貴金属等の実物資産は含みません。

※お持ちでない場合は、「X 持っていない」にOをおつけください。



X 持っていない

- 問11 保険商品(掛け捨ての保険のみ)についておうかがいします。
- (1) 現在、あなたの世帯の世帯主の方が被保険者となっていらっしゃる保険商品(掛け捨ての保険のみ)の死亡保障金額はおいくらくらいでしょうか。(実数記入)
 - <u>※お持ちでない場合は、「X 持っていない」にOを</u>おつけください。



X 持っていない

- (2) では、あなたの世帯の<u>ご家族全員の方の保険商品(掛け捨ての保険のみ)の死亡保障金額を合計</u>すると、おいくらくらいでしょうか。(実数記入)
 - ※お持ちでない場合は、「X 持っていない」にOをおつけください。



X 持っていない

- 問12 あなたの世帯の貯蓄の目的についておたずねします。
 - (1) 現在あなたの世帯では、どのような目的で貯蓄をなさっていますか。「ア」から「シ」の中から、貯蓄の目的にあてはまるものをいくつでもお答えください。(**Oはいくつでも**)

【(1)で〇をつけた貯蓄それぞれについて】

- (2) 現在お持ちの貯蓄総額の何%程度を割り当てていますか。合計が100%になるようにお答えください。(実数記入)
- (3) 目的の貯蓄は1年前に比べて増えましたか、それとも減りましたか。(Oは1つずつ)

		(1) 貯蓄の 目的 (Oはい くつでも)		(2) 貯蓄総額に 占める% (実数記入)		(3) 1年前に比べて (Oは1つずつ)		
ア	病気、災害、その他不時の出費への備え	1	\rightarrow	%	→	1 増えた 2 減った 3 変わらない		
1	子どもの教育費	2	\rightarrow	%	\rightarrow	1 増えた 2 減った 3 変わらない		
ゥ	結婚資金(子どもの結婚資金を含む)	3	\rightarrow	%	\rightarrow	1 増えた 2 減った 3 変わらない		
エ	自宅又は土地の取得、増改築などへの備え	4	\rightarrow	%	\rightarrow	1 増えた 2 減った 3 変わらない		
才	老後の生活への備え	5	\rightarrow	%	\rightarrow	1 増えた 2 減った 3 変わらない		
カ	要介護状態(寝たきりなど)になったときの 出費への備え	6	\rightarrow	%	\rightarrow	1 増えた 2 減った 3 変わらない		
+	耐久消費財(自動車、家具、家電など)の購入	7	\rightarrow	%	\rightarrow	1 増えた 2 減った 3 変わらない		
ク	旅行やスポーツなどのレジャー	8	\rightarrow	%	\rightarrow	1 増えた 2 減った 3 変わらない		
ケ	遺産として残すための貯蓄	9	\rightarrow	%	\rightarrow	1 増えた 2 減った 3 変わらない		
□	特に目的はなく、安心のための貯蓄	10	\rightarrow	%	\rightarrow	1 増えた 2 減った 3 変わらない		
Ħ	その他の目的の貯蓄	11	\rightarrow	%	\rightarrow	1 増えた 2 減った 3 変わらない		
シ	あてはまるものはない	12	\rightarrow	次ページの 問13へ	<u> </u>			

住居についておうかがいします。

【全員の方に】

問13 お住まいの住居はどのような構造ですか。(Oは1つ)

1	木造	3	ブロック造	5	5 その他	
2	防火木造	4	鉄筋コンクリート		(具体的に:)

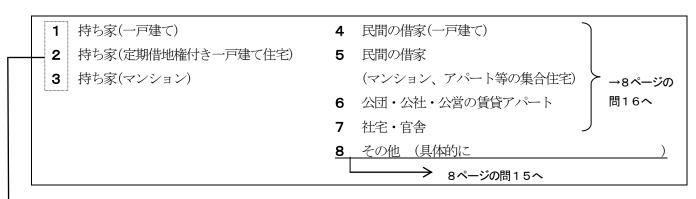
問13-1 お住まいの住居は築後何年ですか。(実数記入)

築後	年
----	---

問13-2 敷地面積、床面積はそれぞれいくらですか。(マンションは床面積のみ) **(実数記入)** ※1 坪=3.3 平方メートルとして算出してください。平方メートル(㎡)または坪数のどちらかでお知らせください。

ア) 敷地面積() m² / または()坪
イ)床面積 () m² / または()坪

問14 あなたの世帯では現在どのような住居にお住まいですか。親または親族の家に同居しており、生計をともにしている場合には、その住居についてお答えください。(Oは1つ)



→【問14で、「1」~「3」(持ち家)と回答した方に】

問14-1 それはどなたの所有ですか。土地ではなく建物についてお答えください。(Oはいくつでも)

	1 世帯主	3	子ども			
	2 配偶者	4	子どもの配偶者			
	·	5	孫		├ →	8ページの
		6	親、配偶者の親			問15へ
		7	その他(具体的に)	ال	
1						

→【問14-1で、「1 世帯主」または「2 配偶者」と回答した方に】

問14-2 それはどのようにして取得されましたか。(Oは1つ)

1	購入した	3 その他	
2	相続または譲渡を受けた	(具体的に)

【問14-1で、「1 世帯主」または「2 配偶者」と回答した方に】

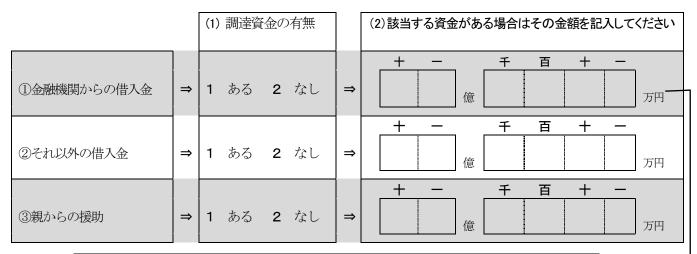
問14-3 それを購入・相続・譲渡された時期はいつでしたか。**(実数記入) ※23ページの「西暦・元号対比表」をご参照ください。**

西暦					年
----	--	--	--	--	---

【問14-2で、「1 購入した」と回答した方に。それ以外の方は問15へお進みください。】

問14-4 調達資金の内訳をお答えください。(実数記入)

※ ①~③のそれぞれについて、該当する資金がある場合は「ある」に〇をつけ、その金額を記入してください。 該当する資金がない場合は「なし」に〇をつけ、金額欄に「O」と記入してください。



問14-4①「金融機関からの借入金」がある方は問14-5へ。それ以外の方は次ページの問15へお進みください。

 \leftarrow

【問14-4で、「①金融機関からの借入金」があると回答した方に】

問14-5 次のうち主にどの金融機関から調達されましたか。(Oはいくつでも)

1 民間金融機関 2 住宅金融支援機構(旧 住宅金融公庫) →次ページの 3 その他(具体的に) 問15へ

【問14-5で、「1 民間金融機関」と回答した方に】

問14-6 民間金融機関はどちらでしたか。金融機関名をご記入ください。複数の金融機関から借り入れている場合は、 最も金額の多い機関名をご記入ください。

, COLINO VINA PECHO VINCE V

間14-7 民間金融機関からの借入金について金利のタイプは次のうちどれにあてはまりますか。(Oは1つ)

 1 変動金利型
 2 固定金利期間選択型(10 年以下)
 4 全期間固定金利型(10 年以下)

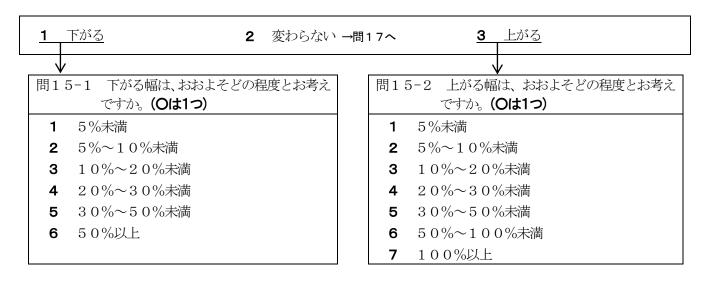
 3 固定金利期間選択型(10 年超)
 5 全期間固定金利型(10 年超)

問14-8 民間金融機関から借入れたときの金利はおおよそどの位でしたか。(Oは1つ)

0.5%未満 2. 0%~2. 5%未満 9 4.0%~4.5%未満 5 1 2 0.5%~1.0%未満 6 2.5%~3.0%未満 10 4.5%~5.0%未満 3 1.0%~1.5%未満 7 3.0%~3.5%未満 11 5.0%以上 1. 5%~2. 0%未満 8 3.5%~4.0%未満 **12** わからない

【問14(現在お住まいの住居)で、「1」~「3」(持ち家)、または「8 その他」と回答した方に】

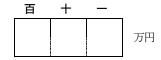
問15 現在お住まいの住居について、3年後のその資産価値はどうなると思いますか。 マンションにお住まいの方は専有部分についてのみお答えください。(**Oは1つ**)



ご回答後は問17へお進みください。

【問14(現在お住まいの住居)で、「4」~「7」(借家または賃貸または社宅・官舎)と回答した方に】

問16 ひと月の家賃はどれくらいですか。共益費や管理費も含めてご回答ください。(実数記入)



資産についておうかがいします。

【全員の方に】

問17 住居の取得(建て替え、買い替えなどを含む)についてどのような予定をお持ちですか。(Oは1つ)

- 1 1年以内に取得を予定
- 2 5年以内に取得を予定
- 3 時期ははっきりしないが取得を予定している
- 4 住居の取得・建て替え・買い替えは今のところ考えていない
- 5 将来とも住居を取得する気持ちはない

→ 次ページの問17-3へ

→【問17で、「1」~「3」と回答した方に】

問17-1 住居を取得(建て替え、買い替えなどを含む)する場合は、どのようにしたいですか。(Oは1つ)

1 新規購入3 買い替え2 建て替え4 相続・贈与等

【問17で、「1」~「3」と回答した方に】

問17-2 予定されている調達資金の内訳をお答えください。(実数記入)

※①~③のそれぞれについて、該当する資金調達の予定がある場合は「ある」に〇をつけ、予定金額を記入してください。 該当する資金調達の予定がない場合は「なし」に〇をつけ、金額欄に「O」と記入してください。

			予定され				(2)該当する予定の資金調達の予定金額を記入して ください
①金融機関からの借入金	⇒	1	ある	2	なし	⇒	# — 千 百 + — 億 万 円
②それ以外の借入金	*	1	ある	2	なし	⇒	+ -
③親からの援助	⇒	1	ある	2	なし	⇒	# —

【問17で、「4」または「5」と回答した方に】

問17-3 住居の取得(建て替え、買い替えなどを含む)をお考えになっていないのはなぜですか。(Oはいくつでも)

1 資金不足

2 適当な広さの物件がない

3 立地条件が合わない

4 現在の自宅に満足している

5 将来どうなるか分からないから

回答後は問18へお進みください。

6 その他(具体的に

(Oはいくつでも)

)

【全員の方に】

問18 あなたの世帯の借入金についておうかがいします。

(1) 現在あなたの世帯では、次のような目的での借入金がありますか。あてはまるものをすべてお知らせください。

【(1)で〇をつけた借入金目的のそれぞれについて】

- (2) それぞれの目的での、現在の借入残高をご記入ください。(実数記入)
- (3) 1年前に比べて残高が**増えた**のは、どの目的の借入金ですか。(**Oはいくつでも**) (4) 1年前に比べて残高が**減った**のは、どの目的の借入金ですか。(**Oはいくつでも**)

_ , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			<u> </u>		
	(1) 借入の 目的 (Oは いくつで も)		(2) 現在の借入残高 (実数記入)	(3) 1年前に比 べて残高が <u>増えた</u> もの (Oは いくつでも)	(4) 1年前に比べ て残高が <u>減っ</u> <u>た</u> もの (Oは いくつでも)
			十一 千百十一		
ア 自宅又は土地の取得・増改 築など	1	\rightarrow	億 万円	1	1
イ 耐久消費財(自動車、 家具、家電など)の購入資金	2	\rightarrow	万円	2	2
ウ 子どもの教育費	3	\rightarrow	万円	3	3
工 生活費	4	\rightarrow	万円	4	4
オ その他の目的の借入金	5	\rightarrow	万円	5	5
カ 借入金はない	6 -		→ 次ページの問19へ		

仕事と家計についておうかがいします。

【全員の方に】

問19 世帯主の方は、現在、収入をともなう仕事をしていますか。(Oは1つ)

		していない(求職中) していない(求職活動もしていない)	}	^ →次ページの問 21 へ
--	--	---------------------------------	---	----------------

→ 【問19で、世帯主の方が現在、収入をともなう仕事を「1 している」と回答した方に】

問19-1 世帯主の方の現在のお仕事についてお答えください。複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事1つだけについてお答えください。

※(2)業種は24ページの「業種分類表」にしたがって回答してください。

,, (-	: // 未煙は 24 ページの「未煙力類		
(1)雇用形態	1 正社員・正規職員	4 パート・アルバイト	7 自営業の手伝い
(0は1つ)	2 嘱託・契約社員	5 自営業(雇人あり)	8 内職
(016)	3 派遣社員	6 自営業(雇人なし)	9 その他()
(2) 業種	1 農林漁鉱業	4 運輸業、郵便業	7 医療、福祉
(0は1つ)	2 建設業	5 卸売業、小売業	8 公務、教育、電気水道業
(Ola 1 2)	3 製造業	6 宿泊業、飲食サービス業	9 その他サービス業
(3) 職種	1 専門・技術的職業(医師、看	護師、弁護士、教師、技術者、デザイ	'ナーなど)
(0は1つ)	2 管理的な仕事(企業・官公庁)	における課長職以上、議員、経営者な	ど)
(Ola 1))	3 事務的な仕事(企業・官公庁)	における一般事務、経理、内勤の営業	など)
	4 営業・販売の仕事(小売・卸	売店主、店員、不動産売買、保険外交	、外勤のセールスなど)
	5 技能工・生産工程に関わる	職業	
	(製品製造・組立て、自動車整	6備、建設作業員、大工、電気工事、農	農水産物加工など)
	6 運輸・通信の仕事(トラック	・タクシー運転手、船員、郵便配達、	通信士など)
	7 保安的職業(警察官、消防士、	自衛官、警備員など)	
	8 農林漁業に関わる職業		
	9 サービスの職業(理・美容師	、料理人、ホールスタッフ、ホームへ	<i>リレパーなど</i>)
	10 その他(具体的に)
(4)従業員数	10 その他(具体的に 1 5 人未満	4 30 人以上 100 人未満) 7 500 人以上 1,000 人未満
(4)従業員数 (パート・アル		4 30 人以上 100 人未満 5 100 人以上 300 人未満	7 500 人以上 1,000 人未満 8 1,000 人以上
(パート・アル バイトなどを	1 5 人未満	5 100人以上300人未満	
(パート・アル バイトなどを 含む)	1 5 人未満 2 5 人以上 10 人未満	5 100人以上300人未満	8 1,000人以上
(パート・アル バイトなどを	1 5 人未満 2 5 人以上 10 人未満 3 10 人以上 30 人未満	5 100人以上300人未満	8 1,000 人以上9 官公庁10 わからない
(パート・アル バイトなどを 含む)	1 5 人未満 2 5 人以上 10 人未満 3 10 人以上 30 人未満	5 100 人以上 300 人未満 6 300 人以上 500 人未満 実際に働いている会社の従業員数をお	8 1,000 人以上9 官公庁10 わからない
(パート・アル バイトなどを 含む) (Oは1つ)	1 5 人未満 2 5 人以上 10 人未満 3 10 人以上 30 人未満 ※派遣社員や業務委託社員の方は、 週平均	5 100 人以上 300 人未満 6 300 人以上 500 人未満 実際に働いている会社の従業員数をお	8 1,000 人以上 9 官公庁 10 わからない 答えください。
(パート・アル バイトなどを 含む) (Oは1つ)	1 5 人未満 2 5 人以上 10 人未満 3 10 人以上 30 人未満 ※派遣社員や業務委託社員の方は、 週平均	5 100 人以上300 人未満 6 300 人以上500 人未満 実際に働いている会社の従業員数をお行 時間	8 1,000 人以上 9 官公庁 10 わからない 答えください。
(パート・アル バイトなどを 含む) (Oは1つ)	1 5 人未満 2 5 人以上 10 人未満 3 10 人以上 30 人未満 ※派遣社員や業務委託社員の方は、 週平均 ↓「1昭和」「2平成」のいずれから	5 100 人以上300 人未満 6 300 人以上500 人未満 実際に働いている会社の従業員数をお行 時間	8 1,000 人以上 9 官公庁 10 わからない 答えください。
(パート・アル バイトなどを 含む) (Oは1つ)	1 5 人未満 2 5 人以上 10 人未満 3 10 人以上 30 人未満 ※派遣社員や業務委託社員の方は、 週平均 ↓「1 昭和」「2平成」のいずれかる 1 昭和 2 平成	5 100 人以上300 人未満 6 300 人以上500 人未満 実際に働いている会社の従業員数をお行 時間	8 1,000 人以上 9 官公庁 10 わからない 答えください。 (残業時間を含む) (実数記入)
(パート・アル バイトなどを 含む) (Oは1つ)	1 5 人未満 2 5 人以上 10 人未満 3 10 人以上 30 人未満 ※派遣社員や業務委託社員の方は、登週平均 ↓「1 昭和 2 平成 ※いったん退職した後に同じ会社で、※自営業の場合には、事業を開始し	5 100 人以上 300 人未満 6 300 人以上 500 人未満 実際に働いている会社の従業員数をお行 時間 このをつけ、年・月を実数でご記入下さい。 年 再就職した場合には、再就職した時点 た時点を記入してください。	8 1,000 人以上 9 官公庁 10 わからない 答えください。 (残業時間を含む) (実数記入)
(パート・アル バイトなどを 含む) (Oは1つ)	1 5 人未満 2 5 人以上 10 人未満 3 10 人以上 30 人未満 ※派遣社員や業務委託社員の方は、 週平均 ↓「1 昭和 「2 平成」のいずれかな 1 昭和 2 平成 ※いったん退職した後に同じ会社で	5 100 人以上 300 人未満 6 300 人以上 500 人未満 実際に働いている会社の従業員数をお行 時間 このをつけ、年・月を実数でご記入下さい。 年 再就職した場合には、再就職した時点 た時点を記入してください。	8 1,000 人以上 9 官公庁 10 わからない 答えください。 (残業時間を含む) (実数記入)

問20	世帯主の方は、	何歳まで働	けき続けた	いと考えて	ていらっしゃ	oいますか。	(実数記入
					歳まで		

問2.1	世帯主の配偶者の方は	現在	収入をともなう仕事をしていますか。	(O(t10)

1 している	2	していない(求職中)	
·	3	していない(求職活動もしていない)	〉 → なページの問 23 へ
	4	配偶者はいない	/ // / John 25 · ·

→【問21で、世帯主の配偶者の方が現在、収入をともなう仕事を「1 している」と回答した方に】

問21-1 世帯主の配偶者の方の現在のお仕事についてお答えください。複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事1つ だけについてお答えください。

※(2)業種は24ページの「業種分類表」にしたがって回答してください。

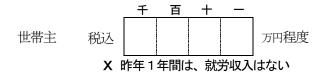
	1141 ± 10 1 = 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
(1)雇用形態	1 正社員・正規職員	4 パート・アルバイト	7 自営業の手伝い
(0は1つ)	2 嘱託・契約社員	5 自営業(雇人あり)	8 内職
(0.0.7.2)	3 派遣社員	6 自営業(雇人なし)	9 その他()
(2) 業種	1 農林漁鉱業	4 運輸業、郵便業	7 医療、福祉
	2 建設業	5 卸売業、小売業	8 公務、教育、電気水道業
(0は1つ)	3 製造業	6 宿泊業、飲食サービス業	9 その他サービス業
(3) 職種	1 専門・技術的職業(医師、看	護師、弁護士、教師、技術者、デ	ザイナーなど)
	2 管理的な仕事(企業・官公所)	Fにおける課長職以上、議員、経営	な者など)
(Oは1つ)	3 事務的な仕事(企業・官公所)	Fにおける一般事務、経理、内勤の)営業など)
	4 営業・販売の仕事(小売・卸	売店主、店員、不動産売買、保険	外交、外勤のセールスなど)
	5 技能工・生産工程に関わる	職業	
	(製品製造・組立て、自動車	整備、建設作業員、大工、電気工	「事、農水産物加工など) 「事、農水産物加工など)
		・タクシー運転手、船員、郵便配	
	7 保安的職業(警察官、消防」		
	8 農林漁業に関わる職業		
	,	「、料理人、ホールスタッフ、ホー	- ムヘルパーなど)
	10 その他(具体的に)
			,
(4)従業員数	1 5 人未満	4 30 人以上 100 人未満	7 500 人以上 1,000 人未満
(パート・アル バイトなどを	2 5 人以上 10 人未満		•
含む)	3 10 人以上 30 人未満	6 300 人以上 500 人未満	9 官公庁
(0は1つ)			10 わからない
(0181 2)	※派遣社員や業務委託社員の方は、写	際に働いている会社の従業員数をお答	えください。
(5) 就労時間	週平均	時間	(残業時間を含む) (実数記入)
(6)入社時期	↓「1昭和」「2平成」のいずれかに)をつけ、年・月を実数でご記入下さい。	
	1 昭和		7
	2 平成		」月
	 ※いったん退職した後に同じ会社で再	就職した場合には、再就職した時点を	を記入してください。 (実数記入)
	※自営業の場合には、事業を開始した		
	※23ページの「西暦・元号対比表」	をご参照ください。	

間22	世帯主の配偶者の方は、	何歳まで働	き続けたい	いと考えている	うっしゃいますか。	(実数記入)
				歳まで		

- 問23 あなたの世帯の昨年1年間の就労収入について、おうかがいします。
 - (1) 世帯主の方の昨年1年間の就労収入は、およそいくらですか。

税金・社会保険料などを差し引かれる前の残業手当、ボーナス、臨時収入、副業収入を含む<u>総収入</u>でお答えください。また、自営の場合は、売上高などから必要経費を除いた金額を記入してください。**(実数記入)**

※収入がない場合には「X 昨年1年間は、収入はない」にOをおつけください。



(2) では、世帯主の配偶者の昨年1年間の就労収入は、およそいくらですか。

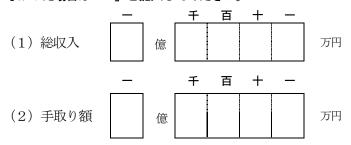
税金・社会保険料などを差し引かれる前の残業手当、ボーナス、臨時収入、副業収入を含む<u>総収入</u>でお答えください。また、自営の場合は、売上高などから必要経費を除いた金額を記入してください。**(実数記入)**

※収入がない場合には「X 昨年1年間は、収入はない」にOをおつけください。

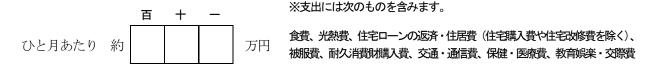
※配偶者がいらっしゃらない場合には、「Y 配偶者はいない」にOをおつけください。



- 問24 あなたの<u>世帯の、昨年1年間の収入の総額</u>は、およそいくらですか。(1)税金・社会保険料などを差し引かれる前の社会保障給付、贈与、財産収入等を含む総収入(遺産を除く)と(2)税金・社会保険料などを差し引かれた手取り額でお答えください。(**実数記入**)
 - ※収入がなかった場合は「0」と記入してください。



- 間25 あなたの世帯の支出の状況についておうかがいします。
 - (1) あなたの世帯の、昨年のひと月あたりの支出は、平均してどのくらいですか。(実数記入)



(2) 上記(1) でお答えになったひと月あたりの支出金額のうち、住宅などのローンの返済額はどのくらいですか。 ※ローン返済がない場合は「X ローン返済はない」に〇をつけてください。 (実数記入)



- 問26 子どもや親との仕送りのやりとりについて、おうかがいします。
- (1) あなたの世帯では、子どもや親と仕送りのやりとりをしていますか。 1 から 5 のうち、あてはまるものをすべて お知らせください。(Oはいくつでも)
- (2)「仕送りがある」場合、月々の仕送り金額は、それぞれいくらですか。(実数記入)

	(1) ある (Oはいつでも)		(2) 月々の仕送り金額 百 + -
世帯主のお子様に仕送りをしている	1		БР
世帯主のお子様から仕送りを受けている	2	\rightarrow	万円
世帯主の親御様に仕送りをしている	3	\rightarrow	万円
世帯主の親御様から仕送りを受けている	4	\rightarrow	万円
上記にいずれもあてはまらない	5		

- 間27 あなたの世帯の家計について、おうかがいします。
- (1) あなたの世帯では現在の家計支出をどのような収入でまかなっていますか。(Oはいくつでも)
 - ※支出には次のものを含みます:食費、光熱費、住宅ローンの返済・住居費(住宅購入費や住宅改修費を除く)、被服費、耐久消費財購入費、交通・通信費、保健・医療費、教育娯楽・交際費

1	給与収入	8	国や市町村等の公的機関からの援助	
2	事業収入	9	貯蓄の取り崩し	
3	不動産賃貸収入	10	退職一時金	
4	利子・配当等での収入	11	満期保険金	
5	公的年金	12	土地・家屋などの不動産売却収入	
6	個人年金・企業年金	13	リバースモゲージ	
7	子ども、親戚などからの援助 (仕送り)	14	その他(具体的に)

(2) 上記 (1) でお答えになった収入のうち、最も金額が大きい収入は何ですか。番号を1つだけ選んで、ご記入ください。

最も金額が大きいのは

問28 あなたの世帯の年間収入について、1年後の年間収入は現在の年間収入に比べてどうなると思いますか。

(0は1つ) 下がる 変わらない →次ページの問29へ 上がる <u>1</u> 問28-1 下がる幅は、おおよそどのくらいと 問28-2 上がる幅は、おおよそどのくらいとお考え お考え ですか。(Oは1つ) ですか。(Oは1つ) 5%未満 5%未満 2 5%~10%未満 2 5%~10%未満 10%~20%未満 3 10%~20%未満 4 20%~30%未満 4 20%~30%未満 **5** 30%~50%未満 5 30%~50%未満 50%~100%未満 6 50%以上 7 100%以上

年金についておうかがいします。

【全員の方に】

問3 (1

問29 65歳以上の高齢期に、あなたの世帯では、1か月にどのくらいの支出があるとお考えになりますか。高齢期に もっとも可能性の高い家族形態を想定してお答えください(例えば、子どもと生計をともにする可能性が高い場 △ 一冊代冊世の仕浜な相空)

		兄をお答えください。	(実数記入)		
	百十一	※支出には	欠のものを含みます	•	
月額 約		万円		・住居費(住宅購入費や住宅改 、保健・医療費、教育娯楽・3	122001111111111111111111111111111111111
l) あなたのt	• • • • • •	•	· -	かなおうとお考えですか	。65 歳以上の方は
1 給与収入		8	国や市町村等の	の公的機関からの援助	
2 事業収入		9	貯蓄の取り崩		
不動産賃賃		10	退職一時金		
· 利子·配当	当等での収入	11	満期保険金		
公的年金		12	土地・家屋なる	での不動産売却収入	
個人年金•	• 企業年金	13	リバースモゲー	ージ *注	
子ども、兼	現戚などからの援助	(仕送り) 14	その他(具体	夕に)
んで、ご記	己入ください。 最も金額が大きくな		番	とお考えの収入は何です	. , до с
31 あなた	この世帯では、 <u>世帯</u> :	<u></u> 主の方は現在公的年金	この給付がありま	きすか。 (Oは1つ)	
	受け取っている		3 公的年	金を受け取る資格がない	〉 →次ページの問 3
		将来は受け取る予定	3 公的年	金を受け取る資格がない	` →次ページの問3

問31-2 世帯主の方の公的年金受給開始年齢は、何歳ですか。まだ受け取っていない場合は、受給開始予定年齢を

歳

ご記入ください。(実数記入)

受給開始 (予定) 年齢

【問31で「1」または「2」と回答した方に】

	3 世帯主の方の公的年金5 ご記入ください。 (実数記)		そいく	ら位です	^ト か。ま	だ受け取っていない場合は、受取予想額を
		•	百	+	_	
	【公的年金受給者へ】	現在の受取額:				万円/月
	【公的年金受給予定者へ】	受取予想額:				万円/月
【全員の	たへ 1					1
	では、世帯主の配偶者の方	<u>ち</u> は現在公的年金の	給付が	あります	├カ³。 ((Oは1つだけ)
1 =	上でに受け取っている		3	公的年	金を受り	け取る資格がない
2	合は受け取っていないが、将	将来は受け取る予定	4	配偶者	はいない	→ 問33~
→ 【問32	2で「1」または「2」と回答した	- 方に]				
			は受け	取る予定	官の公的	的年金は何ですか。 (Oは1つ)
1	厚生年金(民間サラリー	 マンの年金)		;	3 国.	民年金
2	共済組合の年金(公務員	やこれに準ずる者の	か年金)			
↓ 問32-	2 世帯主の配偶者の方の 年齢をご記入ください。		年齢は何	可歳です。	か。ま	だ受け取っていない場合、受給開始予定
	受給開始(予定)年	= 齢		歳		
	3 世帯主の配偶者の方の/ 予想額をご記入ください。		月おお	よそいく	くら位て	ですか。まだ受け取っていない場合は、受取
			百	+		1
	【公的年金受給者へ】	現在の受取額:				万円/月
	【公的年金受給予定者へ】	受取予想額:				万円/月
当 划	あなたの世帯では、公的年 を部まかなえると思う方は 場合には「100」以上の数 55歳以上の方は、現在の状 (例:1か月の公的年金額が2 ください。)	「100」%とお答 数字をご記入くださ 況をお答えください 4万円で現役引退後 す。 返済・住居費(住宅)	えくだ。 い。 ハ。 (実 の支出が	さい。ま 数記入) が20万円	た、公i iの場合	呈度まかなえるとお考えでしょうか。 的年金が高齢期の支出を上回るとお考えのは、24/20となるので、「120」 %程度とご記入 は、24/20となるので、「120」 %程度とご記入
	公的年金で現役	5 退後の支出の] %程度をまかなえると思う。

問3 4	4 あなたの世帯では、公的年金受給前に、どのくらい貯蓄額が必要だとお考えになりますか。 受給している場合は、公的年金を受給開始時の貯蓄額をお答えください。 (実数記入)	すでに公的年金
	一 千 百 十 一 必要な貯蓄額は 億 万円程度	
【全員	産についておうかがいします。 夏の方に 3 5 あなたの世帯では、子どもに残す遺産(生前贈与を含む)に関してどのようにお考えですか子どもがいらっしゃらない場合は、いらっしゃると仮定してお答えください。(Oは1つ)	
	 遺産(生前贈与を含む)は、いかなる場合においても残したい 遺産(生前贈与を含む)は、子どもが面倒を見てくれた場合に限って残したい 遺産(生前贈与を含む)は、子どもが事業を継いでくれた場合に限って残したい 遺産(生前贈与を含む)を積極的に残すつもりはないが、余った場合には残したい その他(具体的に)
 ¶】←	 6 遺産(生前贈与を含む)を残したいとは思わない → 次ページの問36へ 切35で「1」~「5」と回答した方に】 5-1 あなたの世帯では、どのような資産を子どもに残したいとお考えですか。(Oはいくつて) 相続・贈与を受けた住宅・土地 4 みずから蓄積した貯蓄等の金融資産 おずから取得した住宅・土地 有続・贈与を受けたり蓄等の金融資産 6 みずから取得したその他の資産 	₹ も)
	7 その他(具体的に 5-2 あなたの世帯で資産(生前贈与を含む)を子どもに残される場合、金融資産・住宅・土地 めた金額はどのくらいの金額になるとの見当がついていますか。(Oは1つ)) せその他の資産を
1 2	+ - 千 百 + ある程度見当がついている → 見込額 億	万円
問3 1 2 3 4	5-3 遺産(生前贈与を含む)を子どもに残す場合、その分け方に対する考え方を教えてくだる 子どもの人数に応じて、均等に分ける 家業などを継いだ子どもに、多く(もしくは全部)分ける 長男・長女に、多く(もしくは全部)分ける 介護など親の面倒を見た子どもに、多く(もしくは全部)分ける 子どもが1人なので、その子に全部残す	5い。 (Oは1つ)

問36 あなたの世帯では、世帯主の親からの遺産相続を受けたことがありますか。(Oは1つ)

1 相続を受けたことがある 2	2	相続を受けたことはない → 次ページの問37へ
-------------------------------	---	--------------------------------

└→【問36で「1 相続を受けたことがある」と回答した方に】

問36-1		は今から何年前のことですか。 (実数 は、一番最近受けたときのことをお答え	
相続を	受けたのは	年前	
\downarrow			

【問36で「1 相続を受けたことがある」と回答した方に】

問36-2 世帯主の親から相続した資産についておうかがいします。

- (1) 世帯主の親から相続した遺産はどのような種類の資産ですか。 $1 \sim 5$ のうち、あてはまるものをすべてお知らせください。(**Oはいくつでも**)
- (2) 世帯主の親から相続したものについて、それぞれ、その資産の相続時の価額をご記入ください。**(実数記入)** ※複数回受けたことがある場合は、受けたことのあるものをすべて含めてお答えください。

	(1) 相続した 次 会 (2)は		(2) 相続時の価額
	資産(Oは いくつでも)		十 一 千 百 十 一 (位)
居住用の不動産(一戸建て)	1	\rightarrow	意 万円
居住用の不動産(マンション)	2	\rightarrow	億 万円
その他の不動産	3	\rightarrow	億 万円
金融資産	4	\rightarrow	億 万円
その他 (具体的に)	5	\rightarrow	億 万円
合	計	\rightarrow	意 万円

【問36で「1 相続を受けたことがある」と回答した方に】

問36-3 世帯主の親から受けたことのある遺産は、世帯主の方のほかに、どなたが受け取りましたか。

)

(Oはいくつでも)

- 1 親の配偶者が受け取った →問37へ
- 2 世帯主の兄弟・姉妹が受け取った
- 3 他の親族が受け取った
- 4 寄付した
- 5 その他(具体的に
- 6 世帯主の方以外に受け取った人はいない

→問37へ

→ 【問36-3で「2 世帯主の兄弟・姉妹が受け取った」と回答した方に】

問36-4 その遺産はどのように分けられましたか。(Oはいくつでも)

- 1 兄弟・姉妹の間で、ほぼ均等に分けられた
- 2 兄弟・姉妹の間で、家業などを継いだ子どもに多く(もしくは全部)分けた
- 3 兄弟・姉妹の間で、長男・長女に多く(もしくは全部)分けた
- 4 兄弟・姉妹の間で、介護など親の面倒を見た子どもに多く(もしくは全部)分けた
- **5** 子どもが1人なのでその子どもがすべてを相続した
- 6 その他(具体的に

【全員の方に】

- 問37 あなたの世帯では将来、世帯主の親、または配偶者の親から、不動産や金融資産などを遺産または生前贈与と してもらえると思いますか。(Oは1つ)
 - 1 もらえると思う(または、すでにもらっている)
 - 2 もらえると思わない(または、もらえなかった)
 - **3** わからない

→次ページの F1へ

→【問37で「1 もらえると思う(または、すでにもらっている)」と回答した方のみ】

問3 7-1 それはどのような種類ですか。(Oはいくつでも)

- 1 居住用の不動産(一戸建て) 3 その他の不動産
- 5 その他

- 居住用の不動産(マンション) 4 金融資産 2

問37-2 また、その時価総額はいくら位になると思いますか。(実数記入)

_		千	百	+	_	
	億					万円くらい

あなたとご家族のことについておうかがいします。

【全員の方に】

F1 世帯主の性別についておうかがいします。(Oは1つ)

1 男性	2 女性
-------------	------

F2 世帯主のお生まれの年月をご記入ください。(実数記入)

※23ページの「	西暦・カ	元 号 対比	比表」を	ご参照	くださ	い。	
西暦					年		月

F3 世帯主のご健康状態は、いかがでしょうか。(Oは1つ)

1	健康である	3	あまり健康でない
2	まあ健康である	4	健康でない

- F 4 あなたの世帯では、以下の資産をお持ちですか(世帯主・配偶者のみでなく、生計を共にされている方全てがお 持ちのものを含みます)。
 - (1) お持ちの資産の種類をお知らせください。1~4のうち当てはまるものをすべてお知らせください。
 - (2) お持ちのものそれぞれについて、その現在の評価額 (時価評価額) をお知らせください (事業用部分は除く)。 資産別の額が分からなくても、合計額のみご記入可能な方は、その額をお知らせください。 (実数記入)

※回答可能な範囲でお答えいただければ結構です。正確な金額が分からないものは、推計額で結構です。

	(1) 世帯でお持 ちの資産 (O				(2) 時	価評価	額		
	はいくつでも)		+	-		Ŧ	百	+	_	(位)
現在居住している土地	1	\rightarrow			億					万円
現在居住している建物	2	\rightarrow			億					万円
その他の土地および建物 (別荘、通勤用住宅、投資用マンション等)	3	\rightarrow			億					万円
その他 (ゴルフ会員権、貴金属、書画、 骨董等)	4	\rightarrow			億					万円
合 計		\rightarrow			億					万円

【全員の方に】

F 5 あなたの世帯が昨年1年間に支払った所得税・住民税・社会保険料がありましたか。ある場合は「1 ある」に \bigcirc をつけ、その金額を記入してください。なかった場合は「2 なし」に \bigcirc をつけ、「0」と記入してください。

(実数記入)

(天奴配人)		支払額
		千 百 十 一
① 所得税・住民税	1 ある 2 なし	万円
② 社会保険料	1 ある 2 なし	万円

1					
	中学校(旧制小・高等小)	4 短大・高等専門	門学校	7 その他	
2	高等学校(旧制中・旧制高女)	5 大学・大学院	(文系)	(具体的に)
3	専修学校・各種学校	6 大学・大学院	(理系)	8 わからない	
7	あなた(このアンケートをご記	入くださっている方)	は、どなたて	ずか。 (Oは1つ)	
1	世帯主ご本人	6	世帯主の親、	世帯主の配偶者の親	
2	世帯主の配偶者	7	世帯主の祖父	こ、 または祖母	
3	世帯主の子ども	8	世帯主の兄弟	角・姉妹	
4	世帯主の子どもの配偶者	9	その他(具体	的に:)
5	世帯主の孫				
	人(別)	居されている方は除る	きます。)		
1 C	現在、あなたが同居している	<u>ご家族</u> の方々は、ど	なたですか。 <u> を</u>	なたご自身を含め、	あてはまる方 すべ
	をつけ、それぞれ人数もご記			なたご自身を含め、	あてはまる方 <u>すべ</u>
†	をつけ、 それぞれ人数もご記 世帯主	<u>入ください</u> 。(Oはい	くつでも)	なたご自身を含め、さままでは、 おおおいでは、 おおいでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	
† †	をつけ、 それぞれ人数もご記 世帯主 世帯主の配偶者	<u>入ください</u> 。(Oはい 6 †	世帯主の親、世)人
† †	をつけ、 それぞれ人数もご記 世帯主 世帯主の配偶者 世帯主の子ども()人	<u>入ください</u> 。(Oはい 6 † 7 † 8 †	くつでも) 世帯主の親、世 世帯主の祖父、 世帯主の兄弟・	芸帯主の配偶者の親(または祖母()人
	をつけ、 それぞれ人数もご記 世帯主 世帯主の配偶者	<u>入ください</u> 。(Oはい 6 † 7 † 8 †	くつでも) 世帯主の親、世 世帯主の祖父、	# 帯主の配偶者の親 (または祖母 (姉妹 ()人)人

F6 世帯主の最終学歴はどれにあたりますか。(Oは1つ)

F 1 2	世帯主のお子様のうち、同別居に関わらず、すでに独立しておられる方(働いて収入を得ていたり、専業主族なっていたりして生計を別にしていらっしゃる方)は、現在どちらにお住まいですか。(〇はいくつでも)	帚に
1 2 3 4	すでに独立している子どもと現在同居している 近所(徒歩15分以内)に別居している子どもがいる 片道1時間未満のところに別居している子どもがいる 片道1時間以上のところに別居している子どもがいる	
5 F13 ※世帯 ださい	主の配偶者がいらっしゃらない場合は、「X 世帯主に配偶者はいない」に〇をつけて、次ページのF16へお進み	みく
	西暦 年 月 X 世帯主に配偶者はいない →次ページのF16へ	
F 1 4		
F 1 5		
1 2 3	中学校(旧制小・高等小) 4 短大・高等専門学校 7 その他 高等学校(旧制中・旧制高女) 5 大学・大学院(文系) (具体的に) 専修学校・各種学校 6 大学・大学院(理系) 8 わからない	

- F16 世帯主の方、または世帯主の配偶者の親御様についておうかがいします。 ※世帯主の配偶者がいらっしゃらない場合は、世帯主の親御様についてのみお答えください。
- (1) 現在、どのようにお住まいですか。(Oはそれぞれ1つ)
- (2) 親御様の中に、介護が必要な方はいらっしゃいますか。(Oはそれぞれ1つ)

【F16(2)で、「2 (介護を)必要とする」とお答えの方について】

- (3) 介護が必要な親御様がいらっしゃる場合、主な介護者はどなたですか。(Oはそれぞれ1つ)
- (4) 介護のために、<u>あなたの世帯が負担されている費用</u>は月々いくらくらいですか。(Oはそれぞれ1つ)

	世帯主の	のご両親		時者のいる方に] 計のご両親
	母親	父親	母親	父親
(1) + + + 1.	1 同居中 —	1 同居中 —	1 同居中	1 同居中 —
(1)あなたとの同別居状態	2 別居中 (同じ市町村)	2 別居中 (同じ市町村)	2 別居中 (同じ市町村)	2 別居中 (同じ市町村)
(Oはそれぞ	3 別居中(他の地域)——	3 別居中(他の地域)	3 別居中(他の地域)	3 別居中(他の地域)
れ1つずつ)	4 母親はいない	4 父親はいない	4 母親はいない	4 父親はいない
	\	\	V	\
(2)介護の	1 必要としない	1 必要としない	1 必要としない	1 必要としない
必要有無 (Oはそれぞれ	2 必要とする	2 必要とする	2 必要とする	2 必要とする
1つずつ)				
		 	↓	↓
	1 世帯主	1 世帯主	1 世帯主	1 世帯主
	2 世帯主の配偶者	2 世帯主の配偶者	2 世帯主の配偶者	2 世帯主の配偶者
	3 世帯主の父親	3 世帯主の母親	3 配偶者の父親	3 配偶者の母親
	4 その他の親族	4 その他の親族	4 その他の親族	4 その他の親族
(3)主に介護 している方 (Oはそれぞれ 1つずつ)	5 介護老人福祉施設 (特養)6 介護保健施設 (老健)	5 介護老人福祉施設 (特養)6 介護保健施設 (老健)	5 介護老人福祉施設 (特養)6 介護保健施設 (老健)	5 介護老人福祉施設 (特養)6 介護保健施設 (老健)
	7 療養型病床	7 療養型病床	7 療養型病床	7 療養型病床
	8 有料老人ホーム	8 有料老人ホーム	8 有料老人ホーム	8 有料老人ホーム
	9 病院	9 病院	9 病院	9 病院
	10 その他	10 その他	10 その他	10 その他
	1 3万円未満	1 3万円未満	1 3万円未満	1 3万円未満
	2 3~5万円未満	2 3~5万円未満	2 3~5万円未満	2 3~5万円未満
(4)介護費用	3 5~7万円未満	3 5~7万円未満	3 5~7万円未満	3 5~7万円未満
の負担額	4 7~10万円未満	4 7~10万円未満	4 7~10万円未満	4 7~10万円未満
(Oはそれぞれ	5 10~15万円未満	5 10~15万円未満	5 10~15万円未満	5 10~15万円未満
1つずつ)	6 15万円以上	6 15万円以上	6 15万円以上	6 15万円以上
	7 わからない	7 わからない	7 わからない	7 わからない
	8 費用負担はない	8 費用負担はない	8 費用負担はない	8 費用負担はない

西暦·元号対比表

西暦	元号
1920年	大正 9年
1921年	大正 10年
1922年	大正 11年
1923年	大正 12年
1924年	大正 13年
1925年	大正 14年
1926年	大正 15年 昭和 元年
1927年	昭和 2年
1928年	昭和 3年
1929年	昭和 4年
1930年	昭和 5年
1931年	昭和 6年
1932年	昭和 7年
1933年	昭和 8年
1934年	昭和 9年
1935年	昭和 10年
1936年	昭和 11年
1937年	昭和 12年
1938年	昭和 13年
1939年	昭和 14年
1940年	昭和 15年
1941年	昭和 16年
1942年	昭和 17年
1943年	昭和 18年
1944年	昭和 19年
1945年	昭和 20年

	Ė	9暦・ブ
西暦	元	号
1946年	昭和	21年
1947年	昭和	22年
1948年	昭和	23年
1949年	昭和	24年
1950年	昭和	25年
1951年	昭和	26年
1952年	昭和	27年
1953年	昭和	28年
1954年	昭和	29年
1955年	昭和	30年
1956年	昭和	31年
1957年	昭和	32年
1958年	昭和	33年
1959年	昭和	34年
1960年	昭和	35年
1961年	昭和	36年
1962年	昭和	37年
1963年	昭和	38年
1964年	昭和	39年
1965年	昭和	40年
1966年	昭和	41年
1967年	昭和	42年
1968年	昭和	43年
1969年	昭和	44年
1970年	昭和	45年
1971年	昭和	46年

西暦	元号
1972年	昭和 47年
1973年	昭和 48年
1974年	昭和 49年
1975年	昭和 50年
1976年	昭和 51年
1977年	昭和 52年
1978年	昭和 53年
1979年	昭和 54年
1980年	昭和 55年
1981年	昭和 56年
1982年	昭和 57年
1983年	昭和 58年
1984年	昭和 59年
1985年	昭和 60年
1986年	昭和 61年
1987年	昭和 62年
1988年	昭和 63年
1989年	昭和 64年 平成 元年
1990年	平成 2年
1991年	平成 3年
1992年	平成 4年
1993年	平成 5年
1994年	平成 6年
1995年	平成 7年
1996年	平成 8年
1997年	平成 9年

西暦	元号
1998年	平成 10年
1999年	平成 11年
2000年	平成 12年
2001年	平成 13年
2002年	平成 14年
2003年	平成 15年
2004年	平成 16年
2005年	平成 17年
2006年	平成 18年
2007年	平成 19年
2008年	平成 20年
2009年	平成 21年
2010年	平成 22年
2011年	平成 23年
2012年	平成 24年
2013年	平成 25年
2014年	平成 26年
2015年	平成 27年
2016年	平成 28年
2017年	平成 29年
2018年	平成 30年

業種分類表

2 建設業 総合工事業、一般土木建築工事業、土木工事業、舗装工事業、建築工事業 木造建築工事業、建築リフォーム工事業、大工工事業、とび・土木・コン リート工事業、鉄骨・鉄筋工事業、石工・れんが・タイル・ブロック工事 左官工事業、板金・金物工事業、塗装工事業、床・内装工事業、その他の 別工事業、電気工事業、電気通信・信号装置工事業、管工事業、機械器具 置工事業、その他の設備工事業	クを職設
リート工事業、鉄骨・鉄筋工事業、石工・れんが・タイル・ブロック工事を 左官工事業、板金・金物工事業、塗装工事業、床・内装工事業、その他の 別工事業、電気工事業、電気通信・信号装置工事業、管工事業、機械器具	巻、職 設
左官工事業、板金・金物工事業、塗装工事業、床・内装工事業、その他の別工事業、電気工事業、電気通信・信号装置工事業、管工事業、機械器具	職設
別工事業、電気工事業、電気通信・信号装置工事業、管工事業、機械器具	設
要工事業 2のMの記供工事業	皇、
直上事未、てり他り放佣工事未	Ę,
3 製造業 食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、木材・木製品製造	
家具・装備品製造業、パルプ・紙・紙加工品製造業、印刷・同関連業、化	学
工業、石油製品・石炭製品製造業、プラスチック製品製造業、ゴム製品製	
業、なめし革・同製品・毛皮製造業、窯業・土石製品製造業、鉄鋼業、非	鉄
金属製造業、金属製品製造業、はん用機械器具製造業、生産用機械器具製	造
業、業務用機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業、電気	機
械器具製造業、情報通信機械器具製造業、輸送用機械器具製造業、精密機	悈
器具製造業、その他の製造業	
4 運輸業、郵便業 鉄道業、道路旅客運送業、道路貨物運送業、水運業、航空運輸業、倉庫業	`
運輸に附帯するサービス業、郵便業	
5 卸売業、小売業 各種商品卸売業、繊維・衣服等卸売業、飲食料品卸売業、建築材料・鉱物	
金属材料等卸売業、機械器具卸売業、その他の卸売業、各種商品小売業、	
物・衣服・身の回り品小売業、飲食料品小売業、機械器具小売業、その他	の
小売業、無店舗小売業	
6 宿泊業、飲食サービス業 宿泊業、飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス業 7 万法 (172) オークラス	
7 医療、福祉 医療業、保険衛生、社会保険・社会福祉・介護事業	
8 公務、教育、電気水道業 国家公務(他に分類されないもの)、地方公務(他に分類されないもの)	
学校教育、その他の教育、学習支援業、電気業、ガス業、熱供給業、水道	
9 その他サービス業 情報通信業(通信業、放送業、情報サービス業、インターネット付随サース業、映像・音声・文字情報制作業)、金融・保険業(銀行業、協同組織	
一	
品先物取引業、補助的金融業等、保険業<保険媒介代理業、保険サービス	
を含む>)、不動産業、物品賃貸業(不動産取引業、不動産賃貸業・管理	
物品賃貸業)、複合サービス事業(郵便局、協同組合く他に分類されない	
の>)、学術研究、専門・技術サービス業(学術・開発研究機関、専門サ	
ビス業<他に分類されないもの>、広告業、技術サービス業<他に分類さ	
ないもの>)、生活関連サービス業、娯楽業(洗濯・理容・美容・浴場業	
その他の生活関連サービス業、娯楽業)、サービス業(他に分類されない	
の<廃棄物処理業、自動車整備業、機械等修理業、職業紹介・労働者派遣	
その他の事業サービス業、政治・経済・文化団体、宗教、その他のサーヒ	
業、外国公務>)、分類不能の産業	